

第 28 回

日本林学会中部支部大会

講 演 集

昭和 55 年 2 月

日本林学会中部支部

目 次

※ 口頭発表のみ

造 林	
101 タテヤマスギ天然分布の概要	1
	富山林試 平 英 彰
102 タテヤマスギ人工林における葉形と樹高，胸高直径との関係	5
	岐大農 富 田 浩 二
103 スギクローンの樹形と葉形の関係について	9
	岐大農 富 田 浩 二 林 治 彦
104 海山町産および宮村産のヒノキの形態的変異	13
	岐大農 岡 田 幸 郎 富 田 浩 二 片 山 健 二 児 玉 憲 悦
105 宮村産ヒノキの心材・辺材の材色の変異	17
	岐大農 岡 田 幸 郎 富 田 浩 二 大久保 勝 由
106 細野山林における植栽12年目のスギプラスクローンの生育特性	21
	王子製紙亀山育 柴 田 勝 和 田 克 之
107 細野山林における12年生アカクロマツの生育状況	25
	王子製紙亀山育 柴 田 勝 児 玉 重 信
108 MEP剤によるヒノキの異常落葉に関する精英樹クローン等の抵抗性について	29
	三重林枝センター 富 田 ひろし
109 ヒノキ人工林の相対照度	31
	名大農 二 宮 生 夫 萩 原 秋 男

穂積和夫

110 ヒノキ人工林の非破壊的測定	35
名大農 鳥居仁司 穂積和夫	
111 通気法による土壌呼吸の測定(Ⅱ) —土壌呼吸の占める根の呼吸量の割合の推定—	39
名大農 小池敦夫	
112 カラマツ人工林の土壌呼吸量の推定とその季節変化	43
名大農 萩原秋男 鳥居仁司 穂積和夫 一宮市役所 林川孝司	
113 ヒノキ施肥林のリターフォール量	47
静大農 湯浅保雄 真下育久	
114 冬季に日長処理をしたヒノキの光合成・呼吸と芽の動き	51
名大農 小池孝良	
115 冬季におけるヒノキの光合成に及ぼす日長と温度の影響	57
名大農 小池孝良	
造 林	
201 スギ採種園における種子生産量と発芽率について	63
富山林試 沢田隆司	
202 アオサングの時期別さし木(予報)	67
東大樹芸研 池田裕行 郷 正士	
203 異なる温度条件下におけるポプラさしほの発根	69
名大農 太田 肇 小池孝良	

204	ガンビの刈取り時期とぼう芽発生との関係について	73
	福井県立短大	今井三千穂 渡辺資仲
205	枝打ちに起因するスギボタン材の発生について	77
	岐阜林センター	中川一 竹下純一郎
	岐阜飛騨県事務所	後藤康次
206	スギ在来品種の耐雪性に関する調査(Ⅰ)	81
	一樹高生長と根曲り量の品種間差異について一	
	岐阜寒冷林試	戸田清佐 山口清
207	スギ在来品種の耐雪性に関する調査(Ⅱ)	85
	一根曲り量と平均根径/地際直径の関係について一	
	岐阜寒冷林試	戸田清佐 山口清
208	多雪地帯におけるスギ幼令木の根曲り固定期と春先の立ち上り回復期について	89
	岐阜寒冷林試	山口清 戸田清佐
209	海岸埋立地の土壌および葉中養分について	93
	愛知緑化センター	大谷彰
210	ウラジロモミに対する窒素・リン酸・加里質肥料と生長との関係(予報)	97
		名大演 北原宣幸
211	ヒノキ林の肥培効果(Ⅴ)	103
	一生育経過と施業法一	
	東大愛演	渡部賢 原孝秀
212	モリシマとヒノキ混植林でモリシマ伐採後9年目の状態	109
	一重量, 照度, 樹高生長一	
	東大樹芸研	池田裕行

東大演 加藤 咲夫
東大樹芸研 郷 正士

213 モリシマとヒノキ混植林でモリシマ伐採後9年目の状態 111
—樹種, 本数, うっぺい率—

東大樹芸研 池田 裕行
東大演 加藤 咲夫
東大樹芸研 郷 正士

214 選木育林施業の実行と2, 3の考察 113

王子製紙亀山育 児玉 重信
伊藤 昌樹

215 東濃地域のヒノキ立木の形態について 117

岐阜林センター 野々田 三郎
現岐阜飛騨県事 後藤 康次

造林, 立地, 保護, 環境保全

301 緑化木に対する打込み肥料の施用効果 123

静岡林試 鈴木 久雄
伊藤 守夫
金子 哲
玉川大 塘 隆男

302 施肥がスギ幼齢林の部位別重量生長におよぼす影響 127

静岡林試 伊藤 守夫

303 ネザサ群落の構造と温度分布 131

岐大農 西条 好迪
石川 達芳

304 シラベ帯におけるササ生地天然更新(Ⅱ) 137

—地床条件と稚樹の消長—

林試木曾分場 原 光好

305 御岳山の亜高山帯及び高山帯における植物群落について 141

岐大農山地研 A・アリフィン

石川達芳

306 天然カラマツ林の成立要因と遷移について..... 145

岐大農 八木 毅

307 カラマツ林の被圧と生長との関係..... 151

林試木曾分場 原 光 好
下野園 正

308 メタセコイアの生長..... 155

東大演 加 藤 咲 夫
東大樹芸研 池 田 裕 行
郷 正 士

309 コウヨウザンの生長..... 159

東大演 加 藤 咲 夫
東大樹芸研 池 田 裕 行
郷 正 士

310 キコブタケによるアラカン腐朽材の性質..... 161

名大農 川 上 日 出 国
吉 田 重 明

※

311 カモンカ食害による林木の後遺症

岐阜寒冷林試 森 本 勇 馬

312 マツカレハ終齢幼虫の糞敷法による密度推定(Ⅱ)..... 167

— 4年間の密度変動 —

名大農 川 西 通 晴

313 スギノハダニの発生消長について..... 171

富山林試 西 村 正 史

315 罹病木の早期伐倒によるカラマツ先枯病子のう胞子の形成・発育の阻止(Ⅱ)..... 175

長野林指 小 島 耕 一 郎

林政, 経営, 利用

401 正形数の経時的变化	-----	179
	名大農 山本充男 長嶋郁 渡辺徹	
402 直交関数系による幹形近似	-----	185
-Charlierの直交関数系を適用した場合-		
	名大農 長嶋郁 山本充男 渡辺徹	
403 愛知県における最近の伐採傾向について	-----	189
	名大農 田中和博	
404 場所づけ保続計算	-----	193
	信大農 木平勇吉	
405 市町村における森林の類地区分	-----	195
	静岡林試 富田文雄 静岡農業水産 松浦孝一	
406 アカマツ・ヒノキの二段林について	-----	199
	信大農 高橋祐吉	
407 林業後進地域の現状と問題性	-----	203
-富山県における事例分析-		
	岐大農 小杉礼一郎	
408 産地形成に係る諸問題	-----	207
-愛知県三河林業における動きを対象にして-		
	岐大農 林進	
409 産地形成と製材工場の機能	-----	213
-愛知県新城地方における分析-		
	岐大農 藤井滋之	

410 多支間半架線式索道（仮称）について.....	217
三重林技センター	金 沢 啓 三
411 拡大造林と間伐材の搬出に関する考察.....	219
—モノレールによる搬出実績をふまえて—	
信大農	島 崎 洋 路
412 H型架線における荷掛けフックの降下を容易にする方法（Ⅱ）.....	223
名大農	近 藤 稔
	堀 高 夫
413 非皆伐施業におけるリモコン集材について.....	227
岐阜林センター	竹 下 純一郎
	細 江 銀 一
	西 尾 弘
林産，防災	
501 シイタケほだ木の伏込地における散水の効果.....	229
静岡林試	武 藤 治 彦
岐阜林センター	野 中 隆 雄
愛知林試	沢 章 三
502 スギ，ヒノキ，オガクズによるシイタケ栽培について.....	233
三重林技センター	高 橋 明
503 ポリピンを利用したナメコの冬期発生.....	237
長野林指	小 出 博 志
504 ヒノキ材の化学組成.....	243
—三重県海山町産と岐阜県大野郡宮村産の比較—	
岐大農	篠 田 善 彦
	田 島 俊 雄
505 カラマツの材質試験 XVII.....	247
—浅間山麓産材の強度的性質について—	
信大農	重 松 頼 生

506	カラマツの材質試験 XIX —肥大生長に伴う材質の変動について—	253
	信大農 重松 頼生	
507	小流域の水文諸量について	259
	名大農 飯田 修	
508	減水曲線に関する一考察	263
	名大農 片岡 順 木村 時政	
509	流出曲線の減水部分の解析	267
	東大愛演 諸戸 清一 後藤 太成 荒木田 きよみ 名大農 梅村 武夫	
510	林道路面水の排水工法に関する実験的研究(I) —木製横断溝と植生袋排水路工について—	271
	信大農 堀内 照夫 宮崎 敏孝 林 博道	
511	植生導入に関する基礎的実験(I) —地温と粒径—	277
	名大農 石田 治	
512	不動沢における崩壊について	279
	信大農 北沢 秋司	
314	発表中止	